令和６年２月

関係各位

認定ＮＰＯ法人 茨城ＮＰＯセンター・コモンズ

ひきこもり者の居場所づくり研修会の開催について（ご案内）

令和５年度　ひきこもり者の居場所づくり普及推進事業

～この事業は、茨城県福祉部障害福祉課による委託事業です～

時下益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

　さて、全国的にひきこもりの当事者やその家族に対する支援の必要性が高まっている中、茨城県におきましては、今年度も「ひきこもり者の居場所づくり普及推進事業」を実施いたします。

この事業は、ひきこもりの状態にある方が社会に参加するきっかけとなる“居場所”を普及するため、関係団体等の皆様に居場所づくりのノウハウを学んでいただくものです。今回は、コロナ過を経て、新しい形の「居場所」も学びます。

つきましては、ご多用のところ恐縮でございますが、ご参加いただきますようご案内申し上げます。

**１　研修日程**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | 期　日 | 時　間 | 会　場 | 定員  上段:会場参加  〔下段:オンライン〕 |
| １日目 |  | 令和6年  3月16日（土） | 9:30～16:10 | 土浦市亀城プラザ　2階第2展示室  （土浦市中央2-16-4） | 20名  〔30名〕 |
|  | 令和6年  3月22日（金） | 9:30～16:10 | 茨城県水戸合同庁舎 2階研修室兼会議室  （水戸市柵町1-3-1） | 20名  〔30名〕 |
| ２日目 | | 令和6年  3月25日（月） | 13:00～16:30 | 茨城県水戸合同庁舎 6階601会議室  （水戸市柵町1-3-1） | 40名  〔60名〕 |

　　※研修日程は２日間です。１日目研修は①、②いずれかの会場・参加方法を選んでください。

　　※いずれの会場でもオンライン会議システム「Zoom」による参加が可能です。ログインURLは、申込受付後に送信します。

※カリキュラムは裏面を参照してください。

**２　修了証の交付及び関係機関への周知**

　　研修を２日間受講した団体等については、茨城県より修了証が交付されるとともに、修了証交付団体名簿を作成し、県内関係機関へ周知することとしております。あらかじめご承知のうえ、お申し込みください。

**３　申込み・問合せ**

申し込み用紙に記載している特設ページの入力、またはFAX・Ｅメールにより、3月8日（金）までにお申し込みください。※定員になり次第締め切り

〔事業受託団体〕

認定ＮＰＯ法人 茨城ＮＰＯセンター・コモンズ　　担当／小鷹、中嶋

　〒310-0031　水戸市大工町1-2-3トモスみとビル4階

電話：029-291-8990

ＦＡＸ：029-300-4320

eメール：good.job@npocommons.org

研修カリキュラム＊16日と22日は「居場所つくりの基本･関係機関との連携」と「発達障害などの理解と対応」の時間が前後します。**【1日目】３/１６（土）　３/２２（金）※いずれかを受講**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時　間 | 内　容 | 講　師 |
| 9:30～10:00 | 行政説明  茨城県のひきこもり対策事業について | 茨城県福祉部障害福祉課職員 |
| 10:00～11:00 | ひきこもりの基礎知識  ひきこもり者やその家族の方などのカウンセリングを受ける中で見えてきた、ひきこもりの方たちの関わり方などお話しします。 | 公認心理師　大築 明生 氏 |
| 11:05～12:00 | 当事者支援・家族支援  不登校・ひきこもりを経験されている方が求める居場所を学びます。 | 聞き手：小鷹 美代子  グッジョブセンターみとセンター長  話し手：Aさん |
| 13:00～15:00 | 居場所づくりの基本　関係機関との連携  利用者が安心できる自由で多様な居場所のつくり方、運営のコツ、関係機関との連携方法などを学びます。 | 大野 覚  認定NPO法人 茨城NPOセンター・  コモンズ常務理事・事務局長 |
| 15:00～  16:00 | 発達障害などの理解と対応  発達障害などの理解を深めるため、発達障害の基礎知識を学び、当事者とその家族の支援法を理解します。 | 水口　進氏  放送大学茨城学習センター客員教授 |

**【２日目】合同研修　３/２５(月)**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 時間 | 内容 | 講師 |
| 13:00～14:10 | 基調講演  「ジャーナリストしてみてきた、ひきこもりブラック支援＆ひきこもりの現状」  ひきこもりへの理解を深めるため、ひきこもりの現状を学び、当事者が求める居場所について考えます。 | 池上　正樹氏  （いけがみ　まさき）  ジャーナリスト、[ひきこもりフューチャーセッション庵](https://iorihiki.wordpress.com/)設立メンバー、[KHJ全国ひきこもり家族会連合会](https://www.khj-h.com/)顧問 |
| 14:15～16:30 | 1. オンラインサロンやハイブリット居場所   運営、また、メタバース居場所（仮想空間）など新しいツールを学びます。   1. ユニークなフリースクールの運営を学び   居場所のヒントにつなげます。   1. 学生の頃にひきこもった経験があるスタッ   フが運営する、地域食堂から居場所のヒントを学びます。   1. ひきこもりを総合的に支援している「グッジ   ョブセンターみと」の活動から、居場所のイメージを広げるヒントを学びます。 | 1. [東京都江戸川区福祉部生活援護第一課ひきこもり施策係](https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e042/kenko/fukushikaigo/hikikomori/soudan.html) 井谷友郎氏 2. [フリースクール「こどものSONORA](https://kodomonosonora.amebaownd.com/)   [（ソノーラ）」](https://kodomonosonora.amebaownd.com/)　代表　山岸 主門 氏   1. [NPO法人 ただいま](https://9513132654.amebaownd.com/)   スタッフ　岩崎 弘治 氏   1. グッジョブセンターみと   センター長　小鷹 美代子 |
| 「こんな居場所があったらいいな」「こんな居場所があるよ」など、参加者と共に意見交換を行います。コーディネーター：大野 覚　　アドバイザー：池上 正樹 氏  パネラー：井谷 友郎 氏、山岸 主門 氏、岩崎 弘治 氏、小鷹 美代子 | |

※講座内容・講師は、変更になる場合があります。

**【随時】居場所の見学　※後日連絡の上、おいで下さい。**

|  |  |
| --- | --- |
| 毎週水曜日10:00～16:00 | グッジョブセンターなどの見学、ボランティア相談員を体験してみます。 |

**３／８（金）までにお申込みください。**

ひきこもり者の居場所づくり研修会　申込用紙

認定NPO法人 茨城NPOセンターコモンズ宛

※なるべく申込特設ページ＜<https://docs.google.com/forms/d/1ukqJoc2_M5WMQ1DiIeZEhHuIiJcTit9840uE8csJCZA/edit>

からお申込みください。

FAX/029-300-4320　　メール/good.job@npocommons.org

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  |  | | |
| 主な活動内容 |  | | |
| 参加者 | 氏名 | | 役職等 |
|  | |  |
|  | |  |
|  | |  |
| 住所  (所在地) | 〒 | | |
| 電話 |  | | |
| FAX |  | | |
| メール |  | | |
| 受講の動機 |  | | |
| 1日目の  希望日・参加方法  (いずれかに〇) | 1. ３/16(土)土浦市亀城プラザ | 1. 3/22(金)茨城県水戸合同庁 | |
| 会場参加 ・ オンライン参加 | 会場参加 ・ オンライン参加 | |
| 2日目の  参加方法  (いずれかに〇) | 3/25(月)茨城県水戸合同庁舎 | | |
| 会場参加 ・ オンライン参加 | | |

※1　定員（１日目／会場２0名・オンライン30名、2日目／会場40名・オンライン60名）になり次第締め切らせていただきます。

※2　個人情報は、本事業運営及び関連するご連絡のみに使用いたします。